# 6割で課長級増加

## 生産性本部 女性の育成状況調べる

日本生産性本部は「コア人材としての女性社員育成に関する調査」をまとめた。回答企業の6割近くで、3年前に比べて課長以上の女性管理職が増えている。育成上の課題では、昇進・昇格意欲が乏しいなど社員側の意識に問題があると考える企業が8割近くに上っている。

調査は昨年7～8月、上場・非上場企業計300社に実施し、129社から回答を得た。

3年前と比較した課長および課長相当職以上の女性の増減を聞いたところ、「かなり増加」が16・0%、「やや増加」が41・6%となり、合わせて57・6%を占めた。

女性の活躍を推進する上での課題をみると、昇進や昇格に対する意欲が低いといった「女性社員の意識」を挙げる企業が76・2%に上った。以下「管理職の理解・関心が薄い」58・7%、「育児等の家庭的負担に配慮が必要」49・2%、「男性社員の理解・関心が薄い」41・3%などとなった。

労働新聞　第2762号（2010年1月25日）